

シエル・テールグループとの水上太陽光発電事業における協業の拡大について

東京センチュリー株式会社（本社：東京都千代田区、代表取締役社長：野上誠、以下「東京センチュリー」）と、SARL Ciel et Terre International（本社：フランス、CEO：Alexis Gaveau、以下「シエル・テール」）は、株式会社 Ciel Terre Japan（本社：東京都中央区、代表取締役：ステルフェルド・レミ・タケユキ、以下「シエル・テール・ジャパン」）が開発した日本の水上太陽光発電事業に東京センチュリーが参画することに合意いたしましたので、下記のとおり、お知らせいたします。

記

東京センチュリーとシエル・テールは、2015年の資本業務提携の締結以降、東京センチュリーの連結子会社である京セラ TCL ソーラー合同会社が開発する日本の水上太陽光発電所をはじめ、国内外で協業を推進してまいりました。

今般、シエル・テールが運営する日本の水上太陽光発電事業会社である「水田湖二合同会社」および「水田湖三合同会社」に東京センチュリーが出資し、今後は、2社共同にて当該事業会社の運営を行うとともに、保守管理、アセットマネジメントに関しては、シエル・テール・ジャパンが担います。

シエル・テール・ジャパンは、水上太陽光発電事業のパイオニアとして日本初の大型水上太陽光発電所を手掛けるとともに、多数の水上架台の設計・納入を行ってまいりました。また、シエル・テールグループは、地元関係者との良好な関係を構築し、国内外の発電所の建設、保有、運営を行っております。

東京センチュリーは、国内外のパートナー企業との共創による『金融×サービス×事業』を融合したビジネスモデルを展開しております。金融・サービス企業として、太陽光発電をはじめとする再生可能エネルギー事業に積極的に取り組み、日本を中心に合計約 629MW の再生可能エネルギー事業を運営しております（2021年9月末時点）。

今後とも両社は、双方の強みを生かし、固定価格買取制度（FIT）を活用した協業の他、Feed-in Premium 制度（FIP）や PPA 等を活用した日本の水上太陽光発電市場における新たなビジネスの展開に注力することにより、カーボンニュートラルの実現に貢献してまいります。



■ 水上太陽光発電事業会社の概要

	水田湖二合同会社	水田湖三合同会社	合計
発電所数	11カ所	8カ所	19カ所
発電規模	12MW	10MW	22MW
発電所所在地	関東・近畿・中国・四国		

■ 各社概要

1. 東京センチュリー概要

商号	東京センチュリー株式会社
本社所在地	東京都千代田区神田練塀町 3
代表者	代表取締役社長 野上 誠
事業内容	国内リース事業、国内オート事業、スペシャルティ事業、国際事業
大株主及び持ち株比率	伊藤忠商事株式会社 30%、中央日本土地建物株式会社 13%、日本電信電話株式会社 10%

2. シエル・テール・ジャパン概要

商号	株式会社 Ciel Terre Japan
本社所在地	東京都中央区京橋 3-12-7
代表者	代表取締役 ステルフェルド・レミ・タケユキ
事業内容	太陽光発電設置の開発・販売及び企画管理
大株主及び持ち株比率	SARL Ciel et Terre International100%

3. シエル・テールの概要

商号	SARL Ciel et Terre International
本社所在地	100 Avenue Harrison, 59262 Sainghin-en-Melenthois, France
代表者	代表取締役 Alexis Gaveau
事業内容	世界各国におけるフランスで開発された水上太陽光発電システムの販売・設置・メンテナンスなど
大株主及び持ち株比率	CIEL ET TERRE SARL54.82%、東京センチュリー11.48%、伊藤忠商事株式会社 5.88%他

以上

<お問い合わせ先>

東京センチュリー株式会社 広報 IR 部 03-5209-6710

株式会社 Ciel Terre Japan PR 部 03-6264-4596